2ねん 10000までの かず そうごうテスト(その5)

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

12もん 100てん

ひづけ ＿＿＿＿＿＿ /100

こたえは せんの うえに かきましょう。おおきさくらべは、おおきい ほうの かずを かきます。

1 8点

↓の めもりは いくつですか。
1めもりが いくつかを みよう。



こたえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

2 8点

10を 74こ あつめた かずは、
いくつですか。

こたえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

3 8点

282と 255では、
どちらが おおきいですか。

こたえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

4 8点

↓の めもりは いくつですか。
1めもりが いくつかを みよう。



こたえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

5 8点

9718と 9784では、
どちらが おおきいですか。

こたえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

6 8点

「はっせんろっぴゃく」を、
すうじで かきましょう。

こたえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

7 8点

4003より 8 ちいさい かずは、
いくつですか。

こたえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

8 8点

100を 38こ あつめた かずは、
いくつですか。

こたえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

9 9点

3101の よみかたを、かきましょう。

こたえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

10 9点

「にひゃくはちじゅう」を、
すうじで かきましょう。

こたえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

11 9点

8996より 9 おおきい かずは、
いくつですか。

こたえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

12 9点

3009の よみかたを、かきましょう。

こたえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「2ねんの 10000までの …」のプリント一覧がひらきます

2ねん 10000までの かず そうごうテスト(その5)【こたえ】

なまえ

12もん 100てん

ひづけ /100

読み方（つまずき②）は、ひらがなで書いても○

つまずき① 0のある数を数字で書く

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問6 はっせんろっぴゃく＝8600

よくある×：8000600

考え方：数のないくらいには0を書く

問10 にひゃくはちじゅう＝280

よくある×：20080

考え方：数のないくらいには0を書く

つまずき：300と5のように、聞こえた順にならべる
まちがえたら→「とっくんドリル①」

つまずき② 0のある数の読み方

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問9 3101＝三千百一

よくある×：三千百十

考え方：よみは「さんぜんひゃくいち」。0のくらいは読まない

問12 3009＝三千九

よくある×：三千九十

考え方：よみは「さんぜんきゅう」。0のくらいは読まない

つまずき：0のくらいをとばし、となりと読みまちがえる
まちがえたら→「とっくんドリル①」

つまずき③ 10や100のまとまり

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問2 10が74こ＝740

よくある×：7400

考え方：10が74こは、74の右に0を1こつける

問8 100が38こ＝3800

よくある×：380

考え方：100が38こは、38の右に0を2こつける

つまずき：10と100で、つける0の数をとりちがえる
まちがえたら→「とっくんドリル②」

つまずき④ 数直線の1目もり

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問1 1目もり100 6000から2目もり＝6200

よくある×：6002

考え方：10目もりで1000→1目もり100

問4 1目もり100 1000から6目もり＝1600

よくある×：1006

考え方：10目もりで1000→1目もり100

つまずき：1目もりを1と読み、10や100に気づかない
まちがえたら→「とっくんドリル②」

つまずき⑤ 同じけた数の大きさくらべ

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問3 282＞255（十のくらいでくらべる）

よくある×：255

考え方：上のくらいからじゅんにくらべる

問5 9784＞9718（十のくらいでくらべる）

よくある×：9718

考え方：上のくらいからじゅんにくらべる

つまずき：一のくらいから比べ、上のくらいを見ない
まちがえたら→「とっくんドリル③」

つまずき⑥ 千や一万をまたぐ数

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問7 4003－8＝3995

よくある×：395

考え方：千が3に下がり、百と十は9

問11 8996＋9＝9005

よくある×：905

考え方：9000をこえて9005。百と十は0

つまずき：くらいがかわるところで、0や9を1つ落とす
まちがえたら→「とっくんドリル③」